

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
まちづくり設計	小野寺 一成	演習	1	建築士	1,2,3,4	3	1,2,3,4
授業概要 授業目的	「開かれた共用施設を持つ住宅地づくり」がテーマである。この共用施設は地域に開かれ周辺地域に貢献する施設とする。どんな施設内容や空間が求められるかを考え、共用施設を持つ4世帯程度の集合住宅を設計する。都市に集まって住む家、地域に開かれた居住環境のあり方、コミュニティづくり等を踏まえ、居住のしくみとその空間を提案できることを目標とする。共用施設は、地域で必要とされる機能あるいは共通の趣味等ソフト面を考慮して提案してほしい。						
到達目標	各々が周辺環境を意識しながら、テーマ・コンセプトを実現する「開かれた共有施設を持つ住宅地づくり」を、計画できることを目標とする。						
回	学習内容						
1	課題説明：講義内容、講義スケジュール、グループ決め						
2	対象敷地現地調査のまとめとファーストスケッチ発表						
3	計画テーマ、計画コンセプト、イメージ案作成、ブロック模型						
4	全体計画のゾーニングと配置計画案作成						
5	全体計画の建物ボリュームとプランニング						
6	全体計画と建築計画（イメージ）						
7	企画計画書(A2判)提出（以上、グループワーク）、及び講評						
8	全体配置計画とボリューム模型作成、機能ゾーニング						
9	平面計画と立面計画、断面計画の設計						
10	居住システムと住戸プランの検討及び設計						
11	基本計画設計案と模型作成開始						
12	基本計画設計の再検討と建築デザイン、模型作成						
13	とりまとめプレゼンテーション						
14	基本計画設計(A2判)提出（個人）						
15	基本計画設計の講評と返却						
予習内容 復習内容	予習：各講義の内容理解と講義中に示したエスキスによる課題を解決してくること。 復習：講義中に行ったエスキスに内容を理解して学習しておくこと。						
教科書	随時、資料などを配布。						
成績評価	企画計画書(40%)、基本計画設計(50%)、出席時エスキス(10%)をあわせて評価。 1/3を超えて欠席した場合は評価の対象外、遅刻3回で1回の欠席とみなす。						
実務経験	都市計画事務所に勤務し、市町村総合計画、都市計画マスタープラン、住環境整備計画、地区計画、公営住宅統廃合計画などを策定したほか、住環境整備事業や公営住宅建替事業等に参画。 授業では、これらの実務経験を活かした実践的な調査研究、計画・設計力の養成に努める。						
その他 特記事項	課題提出の締め切り時間を厳守。 建築製図基礎、住生活設計Ⅰ・Ⅱ、まちづくり企画を履修していることが望ましい。						